

住人十色

第163回

愛媛県選抜チームで全国ベスト8 経験を糧にさらなる飛躍を誓う

相原 悠飛さん(小田中3年) 〓 鈴ノ子 〓



◎「野球も楽しいけれど、ソフトボールのスピード感が自分に合っている」という相原さん。高校でも続けたいと笑顔で話していた

相原悠飛さんが「第19回都道府県対抗全日本中学生ソフトボール大会」に愛媛県選抜チームの選手として出場し、ベスト8の成績を収めました。

愛知県代表を破って迎えた準々決勝、相原さんは1点を追う最終回に、1アウトランナー無しの場面で代打として出場。「とにかく塁に出る」と臨むも岡山県選抜の左ピッチャーに抑えられ、「緊張もあったけれど、自分の力を出し切れなかった」と悔しさをにじませます。それでも初めての選抜チームでの経験を「みんなレベルが高く、守備もすごく鍛えられていた。一緒に練習できたのは貴重な時間だった」と振り返ります。

普段は松山市のクラブチーム「愛媛ウエストジュニア」で活動する相原さん。「みんな個性があって楽しい」というチームの2番バッターです。「出塁してチャンスを作ったり、後を打ついいバッターにならないだりするのが自分の役割」と話し、7月に開かれる中学生最後の大会に向けて練習に励んでいます。「昨年はライバルチームに敗れて全国大会を逃した。先輩たちが果たせなかった全国出場を、今度こそつかみ取りたい。どんな場面でも積極的にプレーして、100%の力を出し切りたい」と力を込めました。

編集 幸記

▽5月はイベントが満載でした。ドイツフェスタは雨にもかかわらず想像以上の人出でびっくりに。おいしそうにビールを楽しむ皆さんを見て「来年は絶対にお客さんとして参加するぞ、プロコースト！」と心の中で叫びました(史)

▽インスタグラム「うちコト」のフォローさんに笠取山で出会いました！「いつも投稿見えます」と言ってもらい、早起きの眠さも吹っ飛ばすくらいうれしかったです。皆さんも「#うちコト」で投稿してくださいね(花)

町内無線放送が聞き取れなかった場合はお電話ください。

通話料無料の
フリーダイヤル
☎0120(44)2130

